

給食だより

認定こども園おおやち 3月 栄養士 竹中

あっとゆうまに3月になり、今年度もあとわずかになりましたね。食べられる物や量が増えたり、毎日の献立に興味を持って話しかけてくれたり、食の面からこどもたちの成長を見守ることが出来、嬉しく思います。来年度も給食室一同、よろしくお願い致します。



～3月20日は春分の日～

3月3日のひな祭りや、進級・進学など様々なイベントがある3月。

20日は【春分の日】という国民の祝日です。「自然をたたえ、生物をいつくしむ」ためとして制定された日で、この日にちょうど昼と夜の長さが同じになり、次の日から昼の時間が少しずつ長くなっていきます。まだまだ雪が残る北海道ですが、空を見上げてみたり、雪からのぞいている木々に目をむけ、自然を感じ春を見つけてみてはいかがでしょうか。

また、春分の日をはさんだ前後3日間を含めた期間を“お彼岸”とよびます。秋分の日の前後とあわせ、年に2回あるお彼岸には「ぼたもち」「おはぎ」をご先祖様にお供えするのですが、この「ぼたもち」と「おはぎ」は同じ物をさし、春にはボタンの花が咲き、秋にはハギの花が咲く事から使い分けているという説があるんですよ。

ありがとうの日



3月9日は「サンキュー」のごろ合わせで、“ありがとうの日”です。1年間を振り返ると、お世話になった人、助けてもらった人、お友だちや先生、おうちの人などいろいろな人たちが思い浮かびますね。子どもたちも日常での「ありがとう」の言葉を大切に、特にすみれ組さんは園での生活を振り返り、たくさんの人に感謝の気持ちをもって卒園を迎えられるといいですね♪



Q、ひなまつりで飾られる「ひし餅」の真ん中は何色でしょうか？



ひし餅は、ピンク・みどり・白の3色のお餅でできています。ピンクは桃の花、緑は若草の葉、白は雪をあらわしており、上から順にピンク→白→緑の順で重なっています。ひな祭りは平安時代からつづく日本の伝統行事のひとつです。大切に受け継いでいきたいですね。